



●Answer  
きょうりゅうじ ほんがんじ  
沖縄市・球陽寺(コザ本願寺)  
ぜんじゅうしやく きえ りゅうしやう  
前住職 帰依 龍照

**Q** 高齢の母が施設へ入ることになり、実家のヒヌカンを見る人がいなくなり、兄は独身、私は嫁ぎ先にヒヌカンがあります。緊急事態として、私が実家のヒヌカンを見られますか？見られるとしたら、なにかしきたりがありますか？(Tさん)

**A** Tさんと同じく、さぞ、お母さまもヒヌカンのことをご心配かと思えます。ご実家のヒヌカンの今後について、一緒に考えていきましょう。

ヒヌカンは継げる？  
継げない？

沖縄のしきたりでは、ヒヌカンの継承について、さまざま考え方があります。とある地域・家庭では、お仏壇のトートーメーと同じく、「台所のヒヌカンは屋敷永代」として、家屋・敷地を相続する次世代が継げるという考え方があります。また、とある地域・家庭では、「台所のヒヌカンは女性一代」として、現在、ヒヌカンを見られている女性のみに限定し、次世代は継げないという考え方もあります。

「台所のヒヌカンは屋敷永代」↓「ヒヌカンは家につく」と判断した場合、Tさんのご実家では長男であるお兄さまがヒヌカンを見るご意見が出てこようかと思えます。一方、「台所のヒヌカンは女性一代」↓「ヒヌカンは人(女性)につく」と判断した場

合、Tさんのご実家のヒヌカンは、お母さま以外は見られないご意見が出てこようかと思えます。

ここで記憶に留めておきたいことは、「ヒヌカンは台所の女性の神様」で、「神様は中性的存在」という考え方もあることから、ヒヌカンを継承する人は、必ずしも男女の性別に限られていないという点です。

まずは、Tさんのご実家がどちらの考え方なのか、目上の方々にご確認されるのが肝要かと思えます。その上で、「ヒヌカンは家につく」というご意見が中心であれば、継承するべく立場のお兄さまにご確認され、お母さまのヒヌカンを見られるお気持ちがないようでしたら、以下の代理ウグワンを参考にしていただければと思えます。

「ヒヌカンは人(女性)につく」というご意見が中心であれば、お母さま以外は見られないことになり、すので、しかるべきタイミングで昇天ウグワンというヒヌカンフトウチ(ヒヌカン解き(ヒヌカンのお敬いを終了させる儀式)を行うこと)になるかと思えます。

代理ウグワンの心得

今回のご質問では、Tさんのお母さまのヒヌカンを見ることができそうですか？との内容ですので、結論から申し上げますと、緊急事態に限り、一時的に可能となり

ます。このことを沖縄では代理ウグワン(御願)といいます。ただし、代理ウグワンではいくつかの注意点が、以下にまとめさせていただきます。

◎お兄さま・嫁ぎ先へご相談の上、代理ウグワンのご承諾をいただくこと。

◎あくまでもお母さまの一時的な代理ウグワンであることを心得ておくこと。

◎ヒヌカンの年中行事、旧曆朔日・十五日では、嫁ぎ先を優先し、代理ウグワンであるご実家は後から見ることに。

◎ハナイチー(花瓶)のクロトン・チャーギ、ウサギムン(お供え物)のウブク(小山盛りご飯)・ウチャヌク(お茶の子へ3段階みのお餅3セット)などは、嫁ぎ先にご実家をウチジヘイシ(一部交換)せず、代理ウグワンでは別々に準備すること。

Tさんのご実家を想うお気持ちに感銘を受けつつ、お母さまの健やかなる日々もご配慮申し上げながら、くれぐれも無理のない範囲での代理ウグワンを心がけていただければと思います。

※回答は、学術的な琉球・沖縄の民間信仰を参考にしています。沖縄の地域・家庭により、ウグワンの内容が異なり、ウグワンの内容が異なることがあります。

代理ウグワンのウグワンクトウバ・グイス

代理ウグワンには、丁寧なウグワンクトウバ(御願言葉・グイス拜詞)があるといわれています。一例を申し上げますので、もし昔ながらの沖縄のしきたりで行いたいようでしたらご参照くださいと思います。

「ワンネー、○○○○(お母さまのお名前)ヌ、代理ヌ、○○○○(Tさんのお名前)ヤイビンヤイタイ。  
チューヤ、○○○○(年中行事、旧曆朔日・十五日の名称)ヤイビン。  
玉皇大帝きよこつうたいい(ヒヌカンの上司)ヌ、シンカー(臣下)○○家(ご実家のお名前)ヌ、ミヒヌカンガナシメー(御火之神加那志前(ヒヌカンの尊称))。  
ワッター、ヤーニンジュウエーカー、ミーマントーテイ、クミソリーリョータイ」

《現代語訳》

「私は、○○○○お母さまのお名前(お名前)の代理の○○○○(Tさんのお名前)と申します。  
今日は、○○○○年中行事、旧曆朔日・十五日の名称と申しております。  
玉皇大帝さまの臣下にあたる、御火之神加那志前(ヒヌカン)さま。  
私たちの家族・親族をお見守りください」



絵. 帰依ひ3子

